

番組「すたあと ぼおるであそぼう」を活用した本時案

千葉県野田市立南部小学校 教諭 多々納 絵里

月
日

活動名 **ぼおるであそぼう**

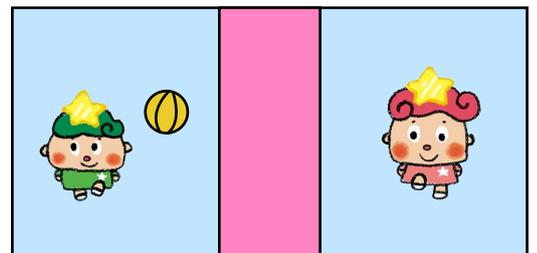
活動のねらい 「ぼおるであそぼう」の活動を通して、体全体を使って運動を楽しむことができるようにする。

本時の展開

時間	主な学習活動	指導上の留意点
1	1. ボールで遊んだ経験を振り返る。 ・幼稚園のときに、ドッジボールをしたよ。 ・ボールを投げて遊んだよ。	○活動に使うボールを見せて、今までにボールを使って遊んだ経験を全体で共有できるようにする。
5	2. 番組を視聴する。 <div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block; margin: 5px 0;">「ぼおるであそぼう」</div> ・楽しそうだな。 ・上手に投げられるかな。 ・みんなで、20回続けられるように頑張るぞ。	○児童の反応を聞きながら、一緒に視聴する。
3	3. 「ぼおるであそぼう」の活動を確認する。 ・自分の陣地でボールを投げるんだね。 ・友達の陣地でボールがバウンドするようにするんだよね。 ・ボールをよく見て、受け取ろう。 ・投げるときは、友達を見ないといいんだよね。	○活動のルールを確認しながら、ボールで遊びたいという意欲を引き出す。 ・自分の陣地にいる。 ・相手の陣地でボールをバウンドさせる。 ・1バウンドで受け取らなくてもよい。 ・投げるときは、相手を見る。 ・受け取るときは、ボールを見る。
15	4. 「ぼおるであそぼう」の活動を行う。 ・ボールを相手に向けて投げればいいんだね。 ・ボールをしっかり見て、上手に取ろう。	○3～4人のグループをつくり、一緒に活動する友だちを確認する。 ○ボールを投げる練習を行い、ボールに慣れるようにする。 ○活動を途中で止めて、うまく活動できているグループに実演してもらい、工夫したところを話して、ポイントを全体で確認する。 ○うまく投げたり受け取ったりできない児童には、個別に声をかけ、一緒に活動するようにする。
5	5. 活動を振り返る。 ・はじめは難しいと思ったけど、だんだんできるようになったよ。 ・みんなで、20回続けられたから、うれしかったよ。 ・友だちが、応援してくれたから、頑張れたよ。	○児童と一緒に活動を振り返り、教え合ったり、声をかけ合ったりして活動したことを共有する。 ○難しかったところや、工夫したところを聞く。 ○活動後、手洗いと水分補給をさせる。

★番組活用の別案

3～4人で活動する前に、2人で「ぼおるであそぼう」の活動をすることもできます。向かい合って真ん中のエリアに入らないように相手の陣地に向かって投げます。その際、コートを手記のようにするとよいでしょう。



新型コロナウイルス対策で配慮すること

- ・集まって話をするときは、マスクを着用しましょう。
- ・活動前後は、手洗いをしましょう。



NHK

Copyright NHK (Japan Broadcasting Corporation). All rights reserved. 許可なく転載することを禁じます。